

## 平成 30 年度 スポーツ理学療法領域 第 1 回 勉強会 活動報告

日時：平成 30 年 10 月 2 日（火）19：00～20：00

会場：山形徳洲会病院 リハビリテーション室

参加者：高橋翔吾、平雄一郎、伊藤暢彦、後藤恭兵、  
佐藤亜莉沙、多田雄俊、多田俊樹、江口悠

担当：安藤友樹、沼澤慎介

テーマ：研修会で実施した実技復習会

### 内容

9 月 2 日に開催の「アスリートに対するシステムティックな評価とアプローチ」で行った実技の復習会を行った。

### 項目

- ①他動副運動（Passive Accessory Intervertebral Movements）
- ②疼痛除去テスト（椎間制動操作）
- ③モーターコントロール（体幹の安定性・収縮筋の評価）

### 感想

研修会後は臨床で実際に使用しており、各々の感想も含めディスカッションも行った。その場で疼痛が軽減する症例も経験しているという事であった。しかし、その機能障害の根本の原因を追究することの難しさを実感しているという意見が多かった。

実技の①、②に関してはアプローチする骨を触るための触診の技術も必要であった。その他、立ち位置や被検者の自動運動を邪魔しない動きも習得しなければならないことに、再度気がつくことができた。今後も継続して勉強会を開催していきたい。



文責：沼澤